令和元年9月市議会定例会
副市長一般議案説明

[説明者；樋口副市長]

本市議会定例会に提出いたしました議案第83号から議案第115号までの補正予算、条例の制定、改正及び廃止並びにその他の議案につきまして、御説明申し上げます。

初めに、議案第83号 令和元年度長野市一般会計補正予算について申し上げます。

今回の補正予算は、歳入歳出それぞれ6億432万2千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ1,538億1,296万1千円とするものでございます。

以下、その内容について、歳出から御説明申し上げます。

まず総務関係では、印鑑登録原票及び印鑑登録証明書への旧氏の記載を可能とする住民記録システムの改修費用573万1千円を追加するものでございます。

民生関係では、本年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴いまして、新たに負担が生じる私立幼稚園、認定こども園等の保育料相当額及び事務費等を増額し、幼稚園就園奨励費補助金等の不要となる事業費を減額し、幼児教育・保育の無償化に係る経費4億4,575万1千円を追加するものでございます。

衛生環境関係では、6月補正に引き続き、資源再生センターの火災の復旧経費として、鉄骨ブレースの交換や補強、外壁補修等の建屋改修及び火災時の迅速な対応を図るためのごみピット遠方監視設備設置に要する経費1億4,670万円を追加するものでございます。

教育関係では、平成29年1月にボブスレー・リ्यूージュパークで発生した学校

事故に係る損害賠償に要する経費 614 万円を追加するものでございます。

歳入につきましては、まず、幼児教育・保育の無償化に伴う補正予算について申し上げます。

使用料及び手数料については、徴収不要となる保育所分の利用者負担額 5 億 1,424 万 2 千円を減額いたします。

国庫支出金については、保育料相当分などを増額する一方、不要となる幼稚園就園奨励費補助金を減額し、全体で 11 億 315 万 4 千円増額するものです。

県支出金については、同じく不要となる多子世帯保育料軽減事業の減額など、全体で 250 万円を減額するものです。

諸収入については、公立保育所等の副食材料費徴収に伴い、2,907 万 9 千円を増額するものです。

なお、今回の幼児教育・保育の無償化に伴い、軽減される保護者の保育料相当額は、半年間で約 10 億 4 千万円になる見込みです。

次に、その他の補正予算については、資源再生センター火災復旧に伴い、リサイクル基金からの繰入金 1,115 万 7 千円を、ボブスレー・リュージュパークで発生した事故の保険金として諸収入 614 万円をそれぞれ充当するものです。

これらの補正を行った上で、歳出予算と歳入予算の調整のため財政調整基金繰入金を 2,846 万 6 千円減額するものでございます。

第 2 表 債務負担行為補正につきましては、長野中央西地区市街地総合再生基本計画策定事業におきまして、令和 2 年度までの事業費 1,200 万円を追加設定するものでございます。

次に、議案第 84 号 令和元年度長野市国民健康保険特別会計補正予算につきましては、事業勘定におきまして、国民健康保険被保険者証と 70 歳以上の被保険者が受診時に提示を求められる高齢受給者証の一体化が、令和 2 年 8 月発行分から県

内一斉実施となりますので、一体化に伴うシステム改修に要する経費 2,478 万 3 千円を追加し、その財源につきましては、県支出金を充当するものでございます。

また、第 2 表債務負担行為につきましては、被保険者証と高齢受給者証の一体化に伴うシステム運用テスト等を、令和 2 年度に実施するための経費 449 万 9 千円の債務負担を設定するものでございます。

次に、議案第 85 号 令和元年度長野市介護保険特別会計補正予算につきましては、平成 30 年度の保険事業勘定における保険給付費、地域支援事業費の確定に伴い、超過交付となった国・県支出金等の返還に要する経費 2 億 6,136 万 8 千円を追加するものです。

こちらの歳出に要する財源といたしましては、繰越金をもって全額充当するものでございます。

次に、議案第 86 号 令和元年度長野市下水道事業会計補正予算につきましては、長野県の千曲川流域下水道下流処理区及び上流処理区における汚水処理施設の改築更新事業等の追加実施により、本市に係る建設費負担金が増額となることに伴い、資本的収入及び支出におきまして、流域下水道建設負担金 6,646 万 9 千円を追加し、その財源として、企業債 6,640 万円を充当するとともに、企業債の起債限度額を変更するものでございます。

次に、条例議案につきまして、御説明申し上げます。

議案第 87 号 長野市支所設置条例の一部を改正する条例は、長野市芹田支所を長野市芹田総合市民センター内に移転することに伴い、改正するものです。

議案第 88 号 長野市公文書館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例は、長野市公文書館を長野市役所若里分室へ移転することに伴い、改正するものです。

議案第 89 号 長野市印鑑条例の一部を改正する条例は、住民基本台帳法施行令及び国の印鑑登録証明事務処理要領の一部が改正され、印鑑登録において旧氏又は旧氏の一部を組み合わせたもので表した印鑑の登録ができることとなったことに伴い、改正するものです。

議案第 90 号 長野市印鑑条例及び長野市手数料条例の一部を改正する条例は、個人番号カードを利用してコンビニエンスストア等に設置された端末機により住民票の写し等の交付を受ける場合の手数料額の特例期間を延長すること及び住民基本台帳法の一部改正に伴い、改正するものです。

議案第 91 号 長野市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部を改正する条例は、地方公務員法の一部改正により、来年 4 月から会計年度任用職員制度が導入されることに伴い、関係する条例の一部を改正するものです。

議案第 92 号 長野市会計年度任用職員の勤務時間及び休暇等に関する条例は、同じく会計年度任用職員制度が導入されることにより、勤務時間、休日及び休暇に関する必要な事項を定めることに伴い、制定するものです。

議案第 93 号 長野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例は、同じく会計年度任用職員制度が導入されることにより、給与及び費用弁償に関する事項を定めることに伴い、制定するものです。

議案第 94 号 長野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例は、国で定める特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部が改正されたため、条例で定める基準についても同様に見直すこと並びに子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、改正するものです。

議案第 95 号 長野市保育所の設置及び管理に関する条例及び長野市立幼保連携型認定こども園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例は、子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、条例における同法の引用条文を整理するものです。

議案第 96 号 長野市老人憩の家設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例は、長野市松代老人憩の家を旧長野市保健保養訓練センターの建物に移転することに伴い、改正するものです。

議案第 97 号 長野市介護保険条例の一部を改正する条例は、消費税率の改定により介護報酬が見直されるため、市長が指定する事業者が行う介護予防・日常生活支援総合事業における訪問型基準緩和サービス及び通所型基準緩和サービスを利用した場合に市が支給する費用の算定の基礎となる訪問型基準緩和サービス等に要する費用の額についても同様に見直すことに伴い、改正するものです。

議案第 98 号 長野市鬼無里若者コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例及び長野市鬼無里ふるさとの館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例は、利用者数の減少及び施設の老朽化並びに神城断層地震による建物の被害を勘案し、長野市鬼無里若者コミュニティセンター及び長野市鬼無里ふるさとの館を廃止することに伴い、廃止するものです。

議案第 99 号 長野市飯綱高原スキー場の設置及び管理に関する条例を廃止する条例は、飯綱高原スキー場の経営状況に鑑み、民間企業への事業譲渡等を進めるため、同スキー場の供用を廃止することに伴い、廃止するものです。

議案第 100 号 長野市飯綱高原屋外市民ホール等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例は、飯綱高原屋外市民ホール及び飯綱高原スキー場駐車場についても、飯綱高原スキー場とともに民間企業への事業譲渡等を進めるため、その供用を廃止することに伴い、改正するものです。

議案第 101 号 指定管理者が管理する長野市営運動場条例の一部を改正する条例は、真島総合スポーツアリーナの地域密着型プロスポーツチームを対象とした新たな料金区分を設定すること及び健康レクリエーションセンターの利用料金の時間帯の区分等を見直すことに伴い、改正するものです。

議案第 102 号 企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例は、地方公務員法の一部改正に基づき、企業職員である会計年度任用職員の給与の種類及び基準について定めることに伴い、改正するものです。

議案第 103 号 長野市水道事業給水条例の一部を改正する条例は、水道法の改正により、指定給水装置工事事業者の指定の更新制が導入されることから、更新事務に係る手数料を徴収することに伴い、改正するものです。

次に、その他の議案につきまして、御説明申し上げます。

議案第 104 号から第 109 号までの 6 件は、いずれも財産の取得に係るもので、議案第 104 号は、信州新町情報通信施設サーバ機器を、議案第 105 号は、第一学校給食センター食缶等を、議案第 106 号は、第一学校給食センター食器等を、議案第 107 号は、飯綱分署に配備する高規格救急自動車を、議案第 108 号は、中央消防署及び安茂里分署に配備する高規格救急自動車を、議案第 109 号は、中央消防署及び安茂里分署に配備する高度救命処置用資機材を、それぞれ購入するため、議会の議決を得るものです。

議案第 110 号 市道路線の認定及び変更につきましては、新たに 6 路線を認定し、1 路線を変更するものです。

議案第 111 号は、国補市営住宅返目団地 2 5 - 1 号棟全面改善建築工事施行のため、相手方と工事請負契約を締結するものです。

議案第 112 号 損害賠償請求調停事件に関する和解につきましては、浅川小学校の総合学習としてボブスレー・リュージュパークで実施されたリュージュ体験学習で、コースを滑走中、コース内の壁面に左足を挟み負傷し後遺障害が残った事故の、損害賠償を求める調停申し立てについて、調停委員からの和解案を基に申立人と協議した結果、和解することに合意したことから、地方自治法第 96 条第 1 項第 12 号及び第 13 号の規定により議会の議決をお願いするものです。

議案第 113 号から議案第 115 号は、平成 30 年度の長野市各公営企業会計決算において生じた、未処分利益剰余金の処分に関するもので、

議案第 113 号は、平成 30 年度 長野市産業団地事業会計決算において生じた、未処分利益剰余金 1 億 6,873 万 6,999 円を利益積立金に積み立てることについて、地方公営企業法第 32 条第 2 項の規定により、議会の議決をお願いするものでございます。

議案第 114 号は、平成 30 年度長野市水道事業会計決算において生じた、未処分利益剰余金 25 億 3,038 万 9,107 円のうち、当年度純利益 13 億 4,178 万 2,637 円については、10 億 2,378 万 2,637 円を減債積立金に、3 億 1,800 万円を建設改良積立金に積み立てること、その他未処分利益剰余金変動額 11 億 8,860 万 6,470 円については資本金に組み入れることについて、地方公営企業法第 32 条第 2 項の規定により、議会の議決をお願いするものでございます。

議案第 115 号は、平成 30 年度長野市下水道事業会計決算において生じた、未処分利益剰余金 51 億 5,284 万 5,755 円のうち、当年度純利益 25 億 5,077 万 9,002 円を減債積立金に積み立てること、その他未処分利益剰余金変動額 26 億 206 万 6,753 円を資本金に組み入れることについて、地方公営企業法第 32 条第 2 項の規定により、議会の議決をお願いするものでございます。

なお、これら 3 件の事業会計の決算の内容につきましては、「認定第 1 号 平成 30 年度 長野市各公営企業会計決算の認定について」の提案の際に、御説明申し上げます。

以上、補正予算、条例の制定、改正及び廃止並びにその他議案について御説明申し上げます。

よろしく御審議の上、御決定くださいますよう、お願い申し上げます。